

サレビア

特集

薬剤部の取り組み

乳腺外科のご案内/地域への啓発活動/マイナ保険証の利用の
お知らせ/スタッフインタビュー/市民公開講座のおしらせ

Vol.

37



中央診療棟1階（薬剤部）

薬剤部の取り組み

岐阜市民病院薬剤部には、現在約 40 名の薬剤師が在籍しており、当院に入院・外来受診される患者さんに質の高い薬物療法を提供するため、日々の業務に取り組んでいます。「がん専門薬剤師」や「感染制御専門薬剤師」などの専門的な資格を有する薬剤師も多く在籍しており、より深い薬剤知識を必要とするような様々な場面で活躍しています。今回はこれらの業務の中から、近年、特に注目されている 2 つの分野について紹介します。

【ポリファーマシーに対する当院薬剤部の取り組み】

近年、「ポリファーマシー」という言葉が医療現場で頻繁に聞かれるようになりました。ポリファーマシーとは、「多くのくすりを服用しているために、副作用を起こしたり、きちんとくすりが飲めなくなったりしている状態」を指します。例えば、複数の病院から同じ効果の痛み止めの薬が重複して処方され、その結果、服用する痛み止めの量が多くなりすぎてしまい、副作用が現れる場合があります。特に高齢者では、複数の病気を抱えることが多く、受診する医療機関が増えることで、ポリファーマシーのリスクが高まります。



当院では、病棟担当薬剤師が入院された患者さんの持参薬等を確認した際に、複数の医療機関から同一の薬剤が処方されていたり同じ薬効の薬剤が過剰に処方されていたりするケースを発見することがあります。そのような場合は、入院中に主治医へ該当する薬剤の中止や変更を提案しています。このように当院薬剤部では、入院中・外来受診時に処方された薬剤だけでなく、かかりつけの病院で処方された薬剤を含めた総合的な薬剤管理を行い、地域医療にも貢献しています。



【外来抗がん剤治療における当院薬剤部の取り組み】

国立がん研究センターの最新がん統計によると、今や日本人の2人に1人はがんになり、4人～6人に1人はがんで死亡するとされており、抗がん剤治療の重要性は増しているといえます。そういった中で、当院は外来患者さんが抗がん剤治療を行うための「外来化学療法センター」を有しており、日々多くの抗がん剤治療を行っています。患者さんが安心して治療を受けられるよう、当院の薬剤師もさまざまな取り組みを行っています。

外来で点滴抗がん剤治療を受ける患者さんには、前述したようながん専門・認定薬剤師を含む経験豊富な薬剤師が事前オリエンテーションを実施し、発生しうる副作用や治療に関する注意点を詳しく説明しています。また、抗がん剤の投与量が適切か、患者さんの状態が抗がん剤治療に適しているかを複数の薬剤師で確認し、抗がん剤治療が安全に行われるよう取り組んでおります。

さらに、少々専門的な話になりますが、当院で行われる化学療法はすべて「レジメン審査委員会」において、安全性や治療効果が十分に検討された治療です。本委員会には医師や看護師に加え、薬剤師も参加しており、使用薬剤、投与量、投与順序、投与時間など決定し「レジメン」として登録しています。このように、多職種が連携する中で、薬剤師も安心・安全な化学療法の実施に重要な役割を果たしています。



当院薬剤部では、調剤や服薬指導といった一般的な薬剤師業務だけでなく、さまざまな面から患者さんの医療の質の向上に取り組んでいます。また、岐阜薬科大学との連携協定の一環としてサテライト研究室「健康医療薬学研究室」が部内に開設されており、医療現場と学術の融合により地域医療に貢献できるよう日々努力しています。今後も当院の基本理念である「心にひびく医療の実践」を実現するため薬剤部一丸となって努力していきますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。



乳腺外科のご案内

当科は、乳腺疾患を扱っており女性の患者さんが多いことから、産婦人科とともに入院・外来を含めて4階のレディースフロアの一画で診療を行っております。診療医師も2024年7月から森光医師が常勤となり女性医師2名を含む3名体制で診療を行っております。

当科での疾患で主なものが乳がんですが、図のごとく10年前に比べると高齢化に伴い患者数も増加しており、2020年からのコロナ禍においてもそれほど減少することはありませんでした。以前からStage 0～Ⅰの早期患者さんの割合は、例年症例数の半数程度とあまり変化していませんが、最近の増加分においては特に高齢の方でのStage Ⅲ～Ⅳの進行癌の割合が増えていました。

乳癌は早期に治療開始できれば生存率の良いがんです。また、体表臓器であるため自身でも見つけることができます。最近、乳腺領域ではブレスト・アウェアネスという言葉を知っていただくよう啓蒙活動が行われています。ブレスト・アウェアネスとは、「乳房を意識する生活習慣」で、自分の乳房の状態に日頃から関心をもつことで乳がんの早期発見につなげる生活習慣のことをいいます。高齢の方においては、検診の受診を止めてしまったり病気をあまり意識なくなってしまうようですが、お元気なうちは早期発見を心がけるように意識していただけると良いと思います。

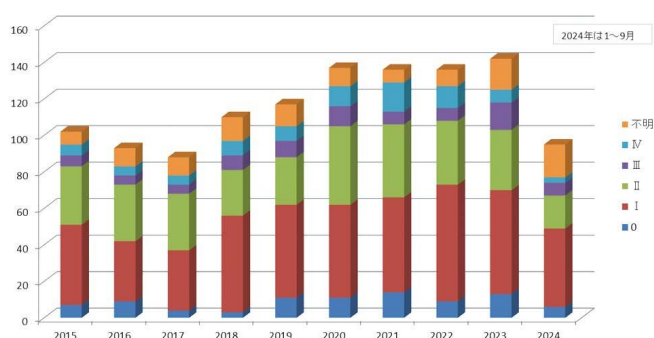


図 乳腺外科における最近10年間のステージ別乳癌患者数

乳腺外科 科長 中田 琢巳



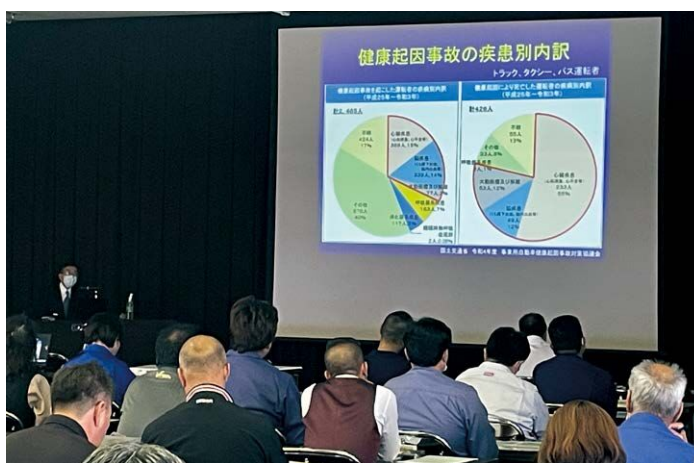
岐阜市民病院では地域への啓発活動に取り組んでいます

今年度は、11月末時点で岐阜市内の中学校5校へがん教育の講師派遣を行いました。講師には、実際にがん患者さんの診療を担当している医師や看護師といった医療者を派遣しました。実際に治療を担当している医療者がお話しすることで、教科書の内容だけでなく、最新のがん治療の方法や治療成績、患者さんとのやり取りなど生の声をお伝えすることが出来ます。生徒達にもとても響いたようで、自身の生活習慣を見直そうという意見や家族にも伝えたいといった意見をいただくことが出来ました。また、中学生にとって将来の職業選択の参考にもなっているようです。

また、市内の中学校から職場体験の受入もおこなっており、今年度は2校の受け入れを予定しております。病院には医師や看護師といった職種以外にも様々な職種が働き、それぞれの専門性を活かすだけでなく職種同士連携してチーム医療を行っています。普段なかなか知ることのできない職種の仕事を知っていただく機会となるよう、薬剤師、検査技師や診療放射線技師、臨床工学技士、リハビリ技師など様々な職種の見学ができるよう工夫しています。実際に参加された生徒さんは、今まで知らなかった職種の仕事に興味を持っていたいたり、医師を志望している生徒さんに、様々な職種が協力して診療していることを知っていただいたりすることが出来ました。

昨年度は、トラック協会からの依頼で循環器内科の医師を講師派遣するなど学生に限らず講師派遣を行っています。

講師派遣を希望する団体の方がいましたら、地域連携部（058-251-1101）までご相談ください。



マイナ保険証の利用のお知らせ

当院では、医療 DX を通じた質の高い医療を提供するため、マイナ保険証の利用を進めております。ご利用は、1F 受付、及び各外来窓口等のカードリーダーで行えます。マイナンバーカードをお持ちのうえご来院ください。また、外来窓口等では当院スタッフによる マイナ保険証利用のお声がけをさせていただきます。ご理解をお願いします。

受付は
このステッカー
が目印です！



ご利用方法



とっても
簡単!

マイナンバーカード

1

受付

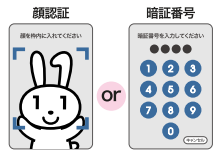
マイナンバーカードを
カードリーダーに
置いてください。



2

本人確認

顔認証または
4桁の暗証番号を入力してください。



3

同意の確認

診察室等での診療・服薬・健診情報の
利用について確認してください。



4

受付完了

お呼びするまでお待ちください。



医療DXを通じた質の高い医療の提供にご協力ください。



よくある質問

Q1.

マイナンバーカードを健康保険証として利用するメリットは何ですか。

A1.

マイナンバーカードを使って医療機関等に受診した際に、自身のお薬の履歴や過去の特定健診の情報等の提供に同意すると、医師等からより多くの種類の正確な情報に基づいた総合的な診断や重複する投薬を回避した適切な処方を受けることができます。

医療機関等で高額な医療費が発生する場合でも、マイナンバーカードを保険証として使うことで、患者さんが一時的に自己負担したり、役所で限度額適用認定証の書類申請手続きをする必要がなくなります。

また、マイナポータルから保険医療を受けた記録が参照できるため、領収証を保管・提出する必要がなく、簡単に医療費控除申請の手続きができます。

Q2.

現行の健康保険証は使えなくなりますか。

A2.

A 2. 2024(令和6)年12月2日以降、マイナンバーカードを健康保険証として利用する仕組みに移行し、現行の健康保険証が新たに発行されなくなっても

- ・12月2日時点で有効な健康保険証は最長1年間(※)、引き続き使用できるほか、
- ・12月2日以降は、健康保険証として利用できるマイナンバーカードがお手元になの方などには、現行の健康保険証の有効期限内に資格確認書が順次交付され、これまで通り医療にかかることができます。

スタッフインタビュー



薬剤師

いけがみ りょう
池上 遼

Q. お名前、職種、岐阜市民病院への入職年を教えてください。

A. 池上遼（いけがみりょう） 薬剤師 2019年4月入職

Q. 薬剤師になろうと思った理由を教えてください。

A. 薬物治療を通して人々の生活を支え、人々の福祉・健康を守る仕事に携わりたいと思ったからです。薬剤の効果や副作用について専門的に学び、薬剤に関する知識を深めることで、患者と医師の双方をサポートできる立場で役立ち、社会に貢献したいと思い薬剤師を志しました。

Q. 岐阜市民病院を職場として選んだ理由は？働いてみてどのような職場ですか？

A. 大学生時代、岐阜市民病院に実習に来ましたが、その際に薬剤部内で働く先輩方の雰囲気を感じ、とても働きやすそうに思い入職を希望しました。実際に入職してみて、働きやすい職場でありながらも市民の皆様方のために働けるような良い職場であると今も感じています。

Q. 薬剤部ではどのような仕事をされていますか？

A. 医師が薬剤を処方するために必要な薬剤関連システムのメンテナンス作業を行っています。例えば、新たな薬剤が院内で採用になった際の新規登録業務などを行っています。もちろん、来院された市民の皆様方の薬剤を調剤したり、お渡しする際に服薬指導をするなどといった一般的な薬剤師業務も行っています。

Q. 薬剤師として働く上で心がけていることはありますか？

A. 岐阜市民病院の基本理念である「心にひびく医療の実践」を常に意識して業務を行っています。市民の皆様方に直接関わる業務ではもちろんのこと、システムのメンテナンス作業といった直接関わるわけではない業務においても、この基本理念が達成できるよう日々業務に取り組んでいます。

Q. 趣味や休日の過ごし方を教えてください。

A. 具体的に「これをしている」などといえるような趣味はあまり無いのですが、日頃からよく音楽を聴いたりしています。日程が合えば音楽会やコンサートなどに参加することもあります。

Q. 最後に地域の皆様へメッセージをお願いします。

A. 病院薬剤師として、日頃から皆様の健康を守るお手伝いをさせていただいております。当院で処方・調剤された薬剤に関して何か疑問や不安があれば、いつでも我々薬剤師にお気軽にご相談下さい。これからも引き続き市民の皆様方が安心して治療を受けていただけるよう努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



市民公開講座のお知らせ

当院ホームページ
市民公開講座
お知らせのページ

開催日 隔月 土曜日または日曜日 午後2時～午後3時

開催場所 みんなの森 ぎふメディアコスモス

定員 100名（事前申し込み不要・先着順）



令和7年も引き続きみんなの森ぎふメディアコスモスで開催いたします。今後の開催予定は以下の表のとおりです。

参加無料、事前申し込み不要ですのでお気軽にご参加ください。



開催	開催月日	開催場所	担当部署・講演者
令和6年度 第6回 (通算146回)	令和7年2月2日 日曜日 午後2時～午後3時	みんなの森 ぎふメディアコスモス ドキドキテラス及びみんなの森 カオカオ	岐阜市民病院 救急診療部長 玉川 紀之 岐阜市消防本部（救急車展示）
令和7年度 第1回 (通算147回)	令和7年4月19日 土曜日 午後2時～午後3時	みんなの森 ぎふメディアコスモス ドキドキテラス	未定
第2回 (通算148回)	6月15日 日曜日 午後2時～午後3時	みんなの森 ぎふメディアコスモス ドキドキテラス	未定
第3回 (通算149回)	8月16日 土曜日 午後2時～午後3時	みんなの森 ぎふメディアコスモス みんなのホール	未定
第4回 (通算150回)	10月18日 土曜日 午後2時～午後3時	みんなの森 ぎふメディアコスモス ドキドキテラス	未定
第5回 (通算151回)	12月6日 土曜日 午後2時～午後3時	みんなの森 ぎふメディアコスモス ドキドキテラス	未定

岐阜市公式 YouTube チャンネルで配信中

これまで開催した市民公開講座を YouTube の岐阜市公式チャンネルで配信しております。

配信中の講座は岐阜市民病院ホームページ(QRコード：<https://gmhosp.jp/general/koukaikouza-jisseki/douga.html>)に掲載しておりますのでご覧ください。

当院ホームページ
市民公開講座の動画



発行年月：令和6年12月 発行者：岐阜市民病院 地域連携部、広報委員会
〒500-8513 岐阜市鹿島町7丁目1番地 TEL：058-251-1101
ホームページ：<https://gmhosp.jp/>

岐阜市民病院
ホームページ

